



IT経営サポートセンター

中小企業診断士などの専門家が経営課題を踏まえ IT 化のお悩みを解決します。

お気軽に
ご相談
ください！



無料



オンライン



60分



予約制

※HP からご予約ください

「もやもや」型のお悩み

何にどう取り
組んだら良いのか
わからない

IT 活用の必要
性はわかって
るんだけど…

誰かに相談
したいが…

IT活用が必要なのはわかる。
でも具体的にどうすればいいのかわからない。

「ハッキリ」型のお悩み

システムを導入した
けれど、社内に
定着させるには？

費用対効果は？

自社にはどの
ITツールが合ってるの？

自社の IT 利活用に関して、
相談したい課題がはっきりしている。

↓
どちらのタイプもご相談ください！

インタビュー協力：
鶴亀温水器工業株式会社



実際に IT 経営サポートセンターに
ご相談された企業にインタビュー！



紙からデジタルへ

鶴亀温水器工業のIT活用の第一歩

「これまで当たり前だと思っていた業務が、実はもっと楽になるかもしれない。」そんな気づきをきっかけに、業務のIT化への一歩を踏み出した鶴亀温水器工業様。現場の業務効率化に向けた課題を解決するため、IT経営サポートセンターとともに改善に取り組んでいます。

今回は、導入までのストーリーや現場の変化、そして今後の展望について、鶴亀温水器工業の八和田社長・千草さん・西さんとIT経営サポートセンターのアドバイザーである坂口さんにお話を伺いました。

「いつかはやらなきゃ」から始まったIT導入プロジェクト

—— 本日はお忙しい中ありがとうございます。今回の取材では、鶴亀温水器工業様がIT経営サポートセンターをご利用された経緯や、それを通じた業務の変化についてお伺いできればと思います。最初に、どのようなきっかけでセンターを知ったのかを教えてくださいませんか？

八和田社長 弊社の金融機関担当者様からIT経営サポートセンターをご紹介いただいたのがきっかけです。以前から現場業務の効率化に課題を感じていたため、この機会に紙で管理していた案件資料をIT化するという話を進めることになりました。

アドバイザー坂口さん 実際、鶴亀温水器工業さんのようにIT経営サポートセンターへの相談は金融機関の担当者からのご紹介が多いですね。初回の打ち合わせでは、社長と設計部の千草さんだけが参加され、「何から手をつけるべきか？」という段階でした。

「何から始めれば？」

紙資料からiPadへの第一歩

—— 具体的な課題がすでに目の前にある状態でご相談されたんですね。なぜ今回のように外部の相談窓口に話を聞こうと思ったのですか？

八和田社長 大量にある紙の案件資料をIT化したいとは思っていましたが、具体的なプロセスや導入すべきツールをどう選べばいいのかわからない状態でした。

そこで、IT経営サポートセンターの無料オンライン相談を通じて、少しずつ方向性を整理しました。最終的には、デジタルツールとiPad端末の活用により、業務改善のイメージを持つことができました。

アドバイザー坂口さん 鶴亀温水器工業さんは、施工やメンテナンス業務が中心の会社なので、現場では紙の書類を使って作業を記録し、報告書も手書きで作成していました。これが業務の非効率につながっていたため、情報の一元管理が重要な課題となっていました。

そこで、1. 既存の社内サーバーに外部からアクセスできる仕組みを導入する 2. 案件資料をデータ化し、クラウドで共有できるようにするという2つの選択肢を提示させていただきました。

「一つずつ着実に」

安心感をもたらした伴走型のサポート

—— 実際にITサポートセンターと相談を始めた際、最初どのような印象を持たれましたか？

メンテナンス課 西様 アドバイザーの坂口さんをはじめとするIT経営サポートセンターさんの「急いで進めるのではなく、一つずつ着実に対応しましょう」との方針が印象的でした。そのため、無理のないスケジュールで進められるという安心感がありました。こうした姿勢や坂口さん自身のキャラクターの魅力のおかげで、とても安心して相談しやすい関係性が築けています。

八和田社長 対応がとても柔軟で、こちらの課題を真摯に受け止めたうえで、最適な助言をしてい



ただけたことが大きなポイントでした。また、導入前に十分なトライアル期間を設けて実際に試しながら進めるように助言していただけたことも助かりました。我々の要望や業務の流れに沿った形でツールの選定や運用が行えたと感じています。

現場に変化が生まれる瞬間

「困った」が「スムーズ」に

—— 実際、この取り組みに対して現場の皆さんの反応はいかがでしたか？

メンテナンス課 西様 まだまだ始まったばかりの取り組みですが、iPadを活用することで現場での報告書作成やお客様ごとにまとめている資料閲覧がスムーズになりました。現場対応時の紙資料特有の「困った」が減ったので、お客様への対応もスピードアップできている実感があります。

設計課 千草様 紙ファイルが手元になくてもデータの共有や閲覧ができるようになったので、今後は部署間での顧客情報の連携強化も期待しています。



アドバイザー坂口さん 今回のプロジェクトでは、ITの導入を単なるツール導入ではなく、業務改善の視点で考え助言しました。その結果、メンバーの改善意識が高まったように感じました。

メンテナンス課 西様 メンテナンス課のメンバーもさっそく現場にiPadを持ち込んでいて、前向きに活用しようとしている雰囲気があるなと感じています。

八和田社長 皆が言っている通り、運用が始まったばかりのため、まだ試行錯誤中の部分もあり



今回のお話から感じたのは、鶴亀温水器工業様の「現場をもっと良くしたい」という真摯な思いと、それを支えるIT経営サポートセンターの丁寧な支援でした。大量の紙資料のIT化という一見ハードルが高そうなプロセスも、「できるところから少しずつ」という姿勢で取り組むことで、着実に成果が生まれています。この積み重ねが、現場の効率化だけでなく、社員間のコミュニケーションや業務の質の向上にもつながっていくのではないのでしょうか。これからさらに広がるIT化の取り組みが、鶴亀温水器工業様の成長をどのように後押しするのか、とても楽しみです！

実際紹介してみてどうだった？日本政策金融公庫へのインタビュー

■ご紹介の経緯は？

定期訪問を通じて、経営理念の変更に伴う従業員意識改革や新分野への進出に取り組んでいることを確認しました。特に、書類管理のデジタル化に課題を感じており、専門家の助言を得ながら進めたいというご意向があったため、IT経営サポートセンターを紹介しました。

■顧客の期待には応えられましたか？

期待に応えられていると嬉しいですね。社長だけでなく社員の皆さんもチームの一員として主体的に取り組んでおり、非常に心強く感じました。

デジタル化は人手不足やコスト削減の解決策の一つとして有効なので、今後も顧客企業の課題解決に向けて取り組んでいきたいと考えています。

■オンラインでの窓口相談のご感想は？

専門的な用語が多く出てくるのかと身構えていましたが、わかりやすく言葉をかみ砕きながら丁寧にヒアリングを進めてくれたのが印象的でした。デジタル化に関する相談可能範囲も広いことが分かったため、今後もIT経営サポートセンターを積極的に紹介していきたいと考えています。

小さな一歩が大きな変化に
鶴亀温水器工業の挑戦は続く

IT経営サポートセンター アドバイザーより

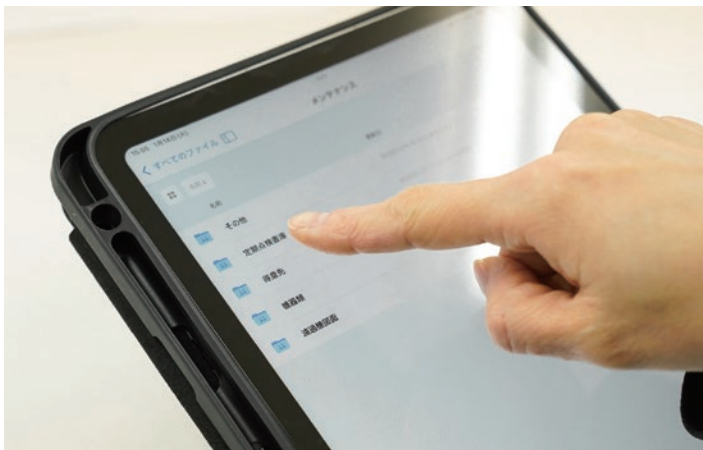
アドバイザー坂口さん IT経営サポートセンターをご利用いただく際は、一度の相談で答えが出ない場合は何度でも利用することで課題解決に至ることもありますし、中長期的な視点でのロードマップ検討のサポート等もさせていただきますので、ぜひ気軽にご利用ください。

また、企業様がIT化を進めるにあたり紹介を受けたベンダーやコンサル会社等にお任せするケースがありますが、そういった場合にIT経営サポートセンターを「セカンドオピニオン」として活用することも効果的です。IT導入には専門的な用語や考え方が多く投資判断等も伴いますので、企業様が十分に理解しないまま進むことが無いよう早い段階で専門知識のある第三者の意見を聞くことで、より企業様にとって有意義な取り組みが可能になると感じています。

—— なるほど。まさに「セカンドオピニオン」としての役割ですね。本日は貴重なお話をありがとうございました！



↑ 本社にある大量の紙ファイル。顧客ごとに紙媒体の情報や図がファイリングされている。



↑ クラウドサービス「BOX」の導入で案件資料がiPad端末から閲覧可能に。



日本政策金融公庫 阿倍野支店
中小企業事業 融資第一課 儀間 智さん

経験豊富なアドバイザーが皆様のご相談をお待ちしております

(独) 中小機構 中小企業アドバイザー (近畿本部)

月曜日
奥澤 崇



18年間勤めた生命保険会社でのシステム開発の経験を踏まえ、生産・原価管理システムの企画・開発、DXツールの導入推進、自動化(IOT、RPA、OCR、AI等)の導入コンサル、システム導入時の効果的な基本構想、要件定義、RFI、RFPなどの作成支援を中心に活動しています。システム導入を通じて、改善のための「仕組づくり」を支援させていただきます。

火曜日
坂口 宗敏



中小規模のソフトウェア開発会社でシステム開発を経験後、小規模のサービス業でホームページ制作管理や設定、セキュリティ対策などを実施していました。中小企業の経営課題を踏まえ、すぐに実行できるITの活用や考え方を提案するよう心がけています。是非皆様のお話をお伺いさせていただきます。

水曜日
萬木 誠



DX・IoT・生成AIなどの分野で日々新しい技術や方法が創出され、それを活用した事例や企業などのニュースを目にすることも増えてきました。IT技術を活用した事業展開や業務効率化は、企業の規模を問わず持続可能な経営に不可欠なものとなっています。現状に危機感を抱いている相談者様と一緒に、実状を踏まえた実現可能な方法を考えます。

木曜日
山本 ゆり



中小規模のソフトウェア開発会社での開発経験を積んだ後、大手銀行のシステム部門でシステム設計や試験対応に従事してきました。デジタル推進の流れの中で、システム導入や改善を検討されている方々に、丁寧にお話を伺いながらサポートいたします。ご不安な点や疑問にも相談者様と共に、問題解決に向けて一緒に考えていきます。

金曜日
片上 拓也



5年間製造業の業務を経験した後、IT業界で20年間にわたり基幹業務システムを中心に、数多くの中小企業様へのシステム提案～開発～導入～保守の各フェーズに携わってきました。ITツールやシステムありきのITの導入ではなく、業務視点で課題を見つけ、その課題をITツールやシステムで解決するというアプローチを大切にしています。

ご相談までの流れ

STEP
1

お申し込み

カレンダーから日時を選択し、予約フォームに入力ください。



STEP
2

日時調整

予約受付メールが届きます。



STEP
3

ご相談

当日、予約受付メール記載のURLからご参加ください。



こんなお悩み
ありませんか？

何に取り組んだらいいかわからない。

費用対効果は？

システムを導入したけど定着しない

自社にはどんなツールがあってる？

お気軽にご相談ください！

WEBでのお申し込みはこちら /

<https://it-sodan.smrj.go.jp/>

